

パウラには、本物の女たちがいる。

トランスギャルド叢書

# ここにあることの輝き

## パウラ・M・ベッカーの生涯

マリー・ダリュセック (著) 荒原邦博 (訳)

四六変型判・上製・232頁・定価：本体2300円＋税



激しい生命の炎を燃焼し尽くした、夭折の女性画家の生涯を、現代フランス文学を代表する作家ダリュセックが、研ぎ澄まされた文体で描く。男性のまなざしの外にある女性の姿が、そこに浮かび上がる――

ドイツ近代絵画史において独特の「輝き」を放つパウラ・M・ベッカーは、歴史上初めて、裸体の自画像を描いた女性画家としても知られ、七百点を超えるポートレート、風景画、静物画などを遺した。長く美術の歴史において支配的であった男性のまなざしから解き放たれた女性たちが、多く描き出されている。

メディシス賞受賞作家マリー・ダリュセックによる渾身の「伝記」＝オートフィクション

【著者紹介】マリー・ダリュセック (Marie Darrieussecq) 1969年、フランス南西部バイヨンヌ生まれ。パリ高等師範学校卒業。1997年、ペレック、ドゥブロフスキーなど、4人の小説家におけるオートフィクションを分析した博士論文で学位を取得。その前年、1996年に小説『めす豚ものがたり』でデビューすると、「サガン以来の大物新人」として注目を集め、30か国語以上に翻訳された。『待つ女』(2013年)でメディシス賞を受賞。

ご注文申込書	貴店名・帖合	注文数	発行：東京外国語大学出版会 TEL.042-330-5559 FAX.042-330-5199
			マリー・ダリュセック【著】荒原邦博【訳】 <b>ここにあることの輝き</b> パウラ・M・ベッカーの生涯 四六変型判・上製・232頁・定価：本体2300円＋税
		冊	ISBN978-4-910635-06-4 C0097 ¥2300E

ご注文はJRCへ →FAX. 03-3294-2177 ※返品条件付き注文扱い